

一般社団法人日本人間工学会第15回理事会 議事録

1. 開催日時：平成24年5月18日（金）17:30～19:45
2. 開催場所：日本大学理工学部駿河台キャンパス1号館2F 121会議室
3. 出席者：
 - ・理事会構成員(27名・定足数14名以上)
 - (理事)：斉藤進(理事長・文科省科研費)，阿久津正大(副理事長・表彰)，青木和夫(学術会議・横幹連・人間工学専門家認定機構長・文科省科研費)，大久保堯夫，大須賀美恵子，岡田明(財務)，岸田孝弥，小谷賢太郎，斎藤真，酒井一博(横幹連・企業の間人工学教育のあり方検討委員長)，三林洋介(財務)，外山みどり(総務)，土屋和夫，富田豊，堀江良典(国際・第3期選管)，吉武良治(広報・レジャーガイド) [16名]
 - (理事兼支部長)：横山真太郎(北海道)，北村正晴(東北)，八田一利(総務・関東)，萩原啓(関西)，村田厚生(中国・四国)，長谷川徹也(九州・沖縄) [6名] [計：22名]
 - (欠席者)：石田敏郎，垣本由紀子，小松原明哲(編集・子どもの人間工学委員長)，福田康明，横森求(東海)
 - ・監事：大内啓子
 - ・オブザーバー：横井孝志(ISO/TC159国内対策委員長)，榎原毅(ユース対応委員長)，芳賀繁(安全人間工学委員長)，梶原裕(第53回大会長)
 - ・事務局：栗田紀子，青木彩

4. 議事概要

開催に先立ち、斉藤理事長より浅居喜代治氏が4月25日にご逝去された旨報告があり、日本人間工学会や関西支部への長きに渡るご貢献に対して、感謝とともに哀悼の意が表された。

定足数14名を超える22名の理事の出席を得て理事会が成立したことを確認した後、定款に従い理事長を議長として議事を進行した。なお議事録署名人として議長、大内啓子監事のほか、阿久津正大副理事長が指名され、承認された。

【審議事項】

- (1) 第1号議案 IEAのウェブサイト改訂等のITインフラ整備に関して(ウェブアクセシビリティ支援委員会) 青木委員長より、IEAのウェブサイト改訂等のITインフラ整備について、その目的・意義や内容等について説明があり、承認された。
- (2) 第2号議案 平成23年度事業報告(案)及び収支決算(案)について 八田総務理事による平成23年度事業報告案の説明、三林財務理事による収支決算案の説明、大内監事による監査の終了報告の後、審議を経て承認された。
- (3) 第3号議案 平成24年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 青木次期理事長より第3期の組織について説明があった後、堀江次期総務理事より平成24年度事業計画案の説明、三林次期財務理事による収支予算案の説明の後、審議を経て承認された。
- (4) 第4号議案 平成24年度人間工学会論文賞及び研究奨励賞受賞論文の選定について 阿久津表彰委員長より、選考結果として平成24年度日本人間工学会論文賞候補論文は該当なし、研究奨励賞候補論文2編が提案され承認された。第53回大会時の平成24年定時社員総会にて表彰する。

(5) 第 5 号議案 平成 24 年度人間工学グッドプラクティス賞の選定について

阿久津表彰委員長より、選考結果として平成24年度人間工学GP賞最優秀賞1件、優秀賞5件、特別賞7件が提案され、承認された。平成24年定時社員総会にて表彰する。

【報告事項】

(1) 総務報告

(1-1) 一般社団法人日本人間工学会第 14 回理事会議事録

メール審議を経て、第 14 回理事会議事録が確定した。

(1-2) 会勢報告(4 月末)

2012 年 4 月末現在、会員数 1811 名、賛助会員 34 社 35 口。

(1-3) 名誉会員の推薦について

八田総務理事より、名誉会員の資格と推薦の要件について説明があった。推薦がある場合は 5 月 25 日(金)までに事務局宛連絡する。

(2) 第 53 回大会準備状況

柘原大会長より、大会の企画(シンポジウム、特別講演、高校生向け公開講座等)について説明があり、順調に準備が進んでいる旨、報告があった。なお、大会ではスタッフ等を含めて軽装(クールビズ)を推奨している。

(3) 担当・委員会報告

(3-1) 広報委員会・ニーズ対応委員会

榎原ニーズ対応委員長より、学会ホームページの 3rd stage として人間工学領域での人材、組織、事例を結ぶデータベースを構築中である旨、報告があった。本事業の運営は広報委員会へ引き継ぐ。

(3-2) 編集委員会

編集委員会より提出された報告を確認した。第 48 巻 3 号に編集委員会企画として特集「震災と人間工学」を掲載する予定。また、大須賀次期編集委員長より、電子化等を目指す次期編集委員会の考え方が説明され了承された。

(3-3) 国際協力委員会

堀江委員長より以下の報告があった。

- ・ 5月25～26日、韓国・済州道で開催されるESK/JESジョイントシンポジウムに、JESから9件の演題が提出されている。
- ・ 台湾人間工学会のMax Liang氏が第53回大会に参加する。

(3-4) ISO/TC159 国内対策委員会

横井委員長より、平成 24 年度予算、次期 JENC 関連委員の確認(資料回覧)、JIS 原案作成状況及び国際会議開催状況と開催予定についての報告と、一般会員への ISO の成果紹介について説明があった。

(3-5) 表彰委員会

阿久津委員長より、前回の理事会で提案された功労賞候補者から受賞を辞退するとの連絡があった旨、報告があった。

(3-6) 横断型基幹科学技術研究団体連合担当

青木担当より、平成 24 年度総会及び第 1 回理事会について報告された。

(3-7) 人間工学専門家認定機構

青木機構長より、第 5 期機構長として吉武氏が選出された旨報告があり、承認された。

(3-8) 第3期選挙管理委員会

堀江選挙管理委員長より、最終的な選挙結果と理事長1名、副理事長1名、理事27名、監事2名、代議員178名を内定した旨、報告があった。

(4) 支部報告

(4-1) 北海道支部

横山支部長より、支部事務局移転及び平成24年度の事業内容について説明があった。支部大会は11月、北海道工業大学にて開催の予定。

(4-2) 東北支部

北村支部長より、支部役員決定の予定及び平成24年度の研究会を主に東日本大震災関連の内容で実施する旨、説明があった。

(4-3) 関東支部

八田支部長より、次期支部長及び平成24年度の事業計画について説明があった。なお、関東支部大会は12月1～2日、埼玉県立大学にて開催の予定。

(4-4) 東海支部

斎藤真理事より、平成24年度の事業計画について説明があった。なお、東海支部研究大会は10月27日、名城大学にて開催の予定。

(4-5) 関西支部

萩原支部長より、平成23年度の事業報告と24年度の事業計画について説明があった。なお、関西支部大会は12月8～9日、関西大学にて開催の予定。

(4-6) 中国・四国

村田支部長より、理事の再任に関して中国・四国支部としての意見が述べられた。なお、中国・四国支部大会は12月15日、川崎福祉医療大学にて開催の予定。

(4-7) 九州・沖縄

長谷川支部長より、支部長の交代及び平成24年度の事業計画について説明があった。なお、九州・沖縄支部大会は日程未定、西日本工業大学にて開催の予定。

(6) 協賛等の依頼

斉藤理事長より、11件の依頼について協賛、後援等をする旨報告があった。

(7) 今後の理事会日程について（総務）

平成24年6月8日（金）に第16回理事会（新旧役員対象）、6月9日（土）に第17回理事会（新役員による理事長、副理事長選任）を開催する予定。いずれも九州大学大橋キャンパス。

5. 閉会

以上の議事を終え、19時45分に閉会した。

上記の決議を明確にするため、議長、議事録署名人がこれに記名押印する。

平成24年5月18日

議 長 齊 藤 進 ㊟

議事録署名人 阿久津 正大 ㊟

議事録署名人 大 内 啓 子 ㊟